



# Nagoya GRAMPUS

## 名古屋グランパス ワイズメンズ クラブ

NAGOYA YMCA 35-16 DAIKANTYO HIGASIKU NAGOYA 460-0002 JAPAN

国際会長主題 「心新たに立ち上がろう」  
 アジア会長主題 「心新たに立ち上がろう」  
 西日本区理事主題 「飛翔たとう ワイズスピリットを胸に」  
 中部部長主題 「ワイズはフェイス to フェイス！」  
 クラブ会長主題 「グランパスの輪を広げよう！」

## 2011年1月号

— < 今月の聖句 > —

だから、わたしたちは落胆しません。たとえわたしたちの「外なる人」は衰えていくとしても、わたしたちの「内なる人」は日々新たにされていきます。

コリントの信徒への手紙 4章 16節

名古屋グランパスホームページ <http://www5.ocn.ne.jp/~ysmen/>

### 2011年1月例会ご案内

#### ◎第一例会（新年会）

と き : 1月8日（土）  
 ところ : ハングルタイガー（韓国料理）  
 開催時間 : 19:00～  
 ドライバー : 坂野君  
 グランパスクラブの新年会です。多数ご参加ください。  
 会費 : 男性 5,000円（お酒呑む方）  
           4,000円（お酒呑まない方）  
           女性 4,000円（一律）

#### ◎第二例会

と き : 1月28日（金）  
 ところ : 名古屋YMCA  
 時 間 : 19:00～

#### ◎爺ヶ岳ファミリースキー

と き : 1月15日（土）－16日（日）  
 ところ : 爺ヶ岳スキー場  
 会 費 : 別途連絡

#### ◎ほのぼの茶会

と き : 2月5日（土）  
 集合場所 : 名古屋YMCA  
 開催場所 : ギャラリー花藤茶室  
 時 間 : 12:30～16:00  
 懇親会 : 17:00～19:00  
 会 費 : 懇親会参加者 5,000円  
 名古屋YMCAの中高校生学習しょうがい児を招き、尾張徳川家のお釜師として400年続く加藤忠三郎家のご協力のもと、「ほのぼの茶会」を開催します。

12月例会	例 会 出 席 状 況				B Fポイント		クラブファンド(12月)	
在 席 者	16名	第 1 例 会	11名	当 月・切 手		ニコBOXノート		
例会出席者	16名	第 2 例 会	10名	当 月・現 金		感 謝 ファンド		
当月出席率	81.3%	そ の 他	7名	累 計		累 計		

“TO ACKNOWLEDGE THE DUTY THAT ACCOMPANIES EVERY RIGHT”

＝強い義務感を持つ。義務はすべての権利を伴う＝

## 新年の抱負、今年はいかに・・・

2011年はどんな年になるのか。どんな年にしたいのか。グランパスメンバーの胸の内を会長を筆頭に語っていただきました。



会長宅近隣の滝の水公園からの初日の出

### 『自分自身を分け与える』

会長 坂倉 洋

今期、グランパスの会長をさせて頂き早くも半年が経ちました。先期からの西日本区2000推進チーム委員・折り鶴ラン・ボランティアセンター委員・タワーズライツ運営委員長等もあり、どたばた忙しくあっという間でした。でも何かが出来た・何かをしたという意識よりも、家族をはじめ皆さんに色々迷惑をかけたのではと思います。

最近読んだマザーテレサの本に『人が他人に与えられるものは、たくさんあります。私が切望するのは、寄付をする人が実際に姿を見せてくれることです。与える人たちに、ふれたり、笑いかけたり、思いやりをもって接することです。これらすべては、与えられる人にとって、とても意味があることなのです。』『与えることによって、自分にもより多くのものを与えられていることが、はじめて実感できるのです。』とありました。

日本にいる私たちにも、何か身近な小さなことで『自分自身を分け与える』ことができるかもしれません。忙しいと感じているときでも、自分の時間を少しだけ家族のため・ワイズのため・Yのため・皆さんのために使うよう努めること。自分の好みを少し抑え、家族が喜ぶ何か小さなことをすること。今年1年、日常生活でそんなことができればと思います。

阿部一雄

今年の抱負は「地力(じりき)を感動に！」としました！

昨今景気や政治を考えても、他に頼っているは我々の生活はどうにもならない時代となりました。また仕事や日常生活の中で人と関わること(コミュニケーション)が重要視されるようになりました。

そういった意味で、自分自身の肉体的、精神的な地力をつけ、周りの人に感動(感謝)を与えるようなことを今年は目指したいと思います。跳ねる年です。世間に流されず、飛躍の年としたいと思っています！

荒川恭次

今年は私の年(うさぎ年)です。元々ちょこちょこ動き回っていましたが、少し体力に衰えがチラホラ。年末に思い切って現場に出てみましたが、なんとも情け無い状況で、息切れ・動悸等々大阪時代の激務?の影響か、循環器系が弱っているのはまぎれもない事実です。これを回復させようと買い揃えたスポーツグッズを駆使しようと思いましたが、今年は還暦を迎えることだし、そろそろどっしり構えた生き方考えようかとも思っています。

そして新たにモバイルグッズによる情報収集に力を入れます。これからの携帯通信はスマートフォンが従来機種に取って代わる時代が来ます。新時代に先駆け自ら新技術を体験してみなさんに紹介しようと思っています。

そして、いずれにしても、2人の孫を含む家族の健康を願うことは言うまでもありません。

石原邦利

今年の干支である卯が耳を立てた姿のようにVサインを決められる年にしたいです。

坂口功祐

昨年は前半は体調もよく大変充実した年でしたが、10月の登山にて足首を痛め後半はランニングもできず。残念でした。そこで学びました自分も若くなく体をいたわってやる歳になったのだと。今年をあわてずゆっくりと体調を整え、適度な運動と仕事、ワイズに程々にやっていくことにします。

来期は中部の役員も応接かかっております。皆さんに迷惑がかからないよう気をつけて無事大役を勤めさせていただきます。よろしくお祈りします。今年もつかい魚さんに遊んでいただけますよう努力します。

佐藤壽晃

兎年だけど自分にあわてん坊なので亀になって一つ一つ確実に物事をこなしていきたいです。でもあまりゆっくりにならないようにも気をつけようと思います。

信田伊知郎

旧年は仕事に追われてしまいなかなか時間を作る事が出来ず、行事に参加することが難しい年でした。今年はスキルを上げて時間を作ると共に、体重を1割減することを目標にしたいと思います。なかなか難しいとは思いますが…。

下村明子

昨年一年充電し、すっかり元気になりました。ゆるい生活が続いていますので、すっかり体格がまん丸に。今年はきちんと運動して痩せるぞ～！

高田 士嗣

今年は、年男の還暦です（嘘みたい）。そろそろ自分の身体に投資する年齢になりました。

プライベートの目標は「健康管理」、仕事の夢は、去年の後半に立ち上げました「外人だけの車の板金工場」を新しいビジネスの形にできればと思っています。最後のロマンかな???

徳田 望

うさぎのように、ピョンピョンとフットワーク軽く、年末まで駆けぬけたいと思います

奈良昭彦

今年も母親の健康状態を横目でにらみながらの活動になりそうです。フルパワーとはいかず申し訳ありませんが、皆様にご迷惑をかけないよう努めます。4月からは大阪女学院では学部だけでなく大学院の授業も受け持つことになり、準備がたいへんそう・・・。

服部庄三

個人的には課題山積ですが、ワイズの次期会長役はグランパスメンバーの強いバックアップが期待出来そうですので、来期は大船に乗った気持ちであります。メンバー各位よろしく心積りお願いいたします。

早川政人

2011年。新しい年を迎えて、ウサギ年でもあり名古屋グランパスクラブはよりイッソウ飛躍する年になるように、坂倉会長と共に努力をします。

坂野清治

今年の高島暦では変革の年回りとなっていますので、変革して飛躍する年となるよう、仕事に遊びに新たな事に挑戦していきたくと思います、年明け早々に海外(中東)へ出掛け弾みをつけたいと思います。

三井秀和

いつまでも27歳と思っていた体力が最近、不本意ながら高血圧、痛風、老眼等々の影響で不快な日々を過ごしていることを受け入れることができない自分があり、なんとかしなければと思っているこの頃です。

このままではただの老けた中年になることは明白でありそれを防ぎ、復活するために今年は若い時にしていた自転車ロードを再開して体力、気力の復

活をしたいと思っています。

車庫には幸い自分の体形に合わせて特注した昔のオリンピック規格の自転車が埃をかぶっていますので中学生に走っていた琵琶湖までの往復、または知多半島一周の150kmロードができるように明日から整備をして、むくれた顔を引き締めふくれた腹をへこまして20歳は若返れるように努力することを目指したいと思います。

『がんばらないで?』

吉田一誠

昨年9月末で40年以上のサラリーマン人生が終わりました。会社に勤めていたときには毎年目標を決めて、抱負を語り集団の先頭を走ってきましたが、今やその必要もなくなりました。思えば、子供のときから何がしかの目標を決めて挑むことを教育されてきましたし、社会人になってからも何がしかの目標を立ててそれに挑戦、達成感や挫折をばねにさらなる挑戦を繰り返してきたように思います。

典型的な仕事人間でしたので、いわゆる会社の仕事が無くなってしまうと、今まで会社の仕事にとられていた時間が物理的に余ってくるはずですが、残念ながら今までの仕事に変わりすぐに毎日没頭できるような趣味もないために、とりあえず、仕事をやめることによりでたあまった時間を‘つぶす?’ため10月から旅行に出かけ、落差を少し生めることができたように思います。

年末に旅行から帰り、うまく表現できませんが、今までとはまったく違う気分で日本の正月を迎えました。改めて長い間仕事中心の人生であったことの重さを感じています。

今までも目標も抱負も持たない成り行きの人生に否定的な思いを抱いていましたので、何かをせねばという思いに駆られますが、今となってみると、今までの目標や抱負が本当に妥当なものであったのか、あるいは必要なものであったのか?というような思いもします。そこで今年の抱負は

1. 人生成り行きに任せがんばらない、
  2. 健康を維持し、人に迷惑をかけないようにする。
  3. 新しいライフスタイルでの自分の居場所を探す。
- ということにしました。

1を極めるために無気力になると健康を損ないます。そのためには2を心がけます。3についてはすでに性格上いろいろ考えが浮かんで血が騒ぎます。あまり騒いで周りに迷惑をかけないようにするには1をわかまえねばなりません。

そろそろ、勝手にしろ!という声が聞こえてきそうです。お粗末でした!?



## 第一例会（クリスマス例会）

日 時：2010年12月4日（土）

場 所：サイプレスガーデンホテル

出席者：荒川、佐藤、坂倉、坂口、下村、高田、坂野、奈良、早川、服部、

ゲスト：荒川メ+コメ+マゴ 2、早川メ+マゴ 2、佐藤コメ、服部メ+コメ 2、吉田メ、高田友人 3、Yリーダー 2、魚々美メ



佐藤壽晃

クリスマス例会が12月4日にサイプレスガーデンホテルで開かれました。

グランパスのメネット、コメットはじめ高田さんのスリランカからのゲスト、YMCAリーダーとたくさんの参加がありました。



第一部では、賛美歌109番をキャンドルの光だけの中、みんなで斉唱し、奈良さんからクリスマスにまつわる興味深いお話をさせていただきました。とても神聖な気持ちになりました。

第二部では、会食の後、奈良さんのリコーダーと下村さんのクラシックギターのデュエット演奏、YMCAリーダーのゲーム、服部コメットのマジックショーが行われました。感動の声、笑い声、驚きの声がたえませんでした。

最後は、みんなで持ち寄ったクリスマスプレゼントを、坂倉会長がチャリティーランのラッフル抽選会の様に交換を行い、名城公園のような盛り上がりを見せました。子どもから大人まで、本当に楽しくすてきな時間を過ごすことができました。



今年もサンタ長靴をプレゼントされた子どもたち？



グランパスデュエットの生演奏

## 第二例会（忘年会）

日 時：2010年12月28日（月）

場 所：魚々美

出席者：荒川、坂倉、坂口、佐藤、高田、服部、早川、坂野、三井、吉田

ゲスト：荒川メ、吉田メ、松原+メ+コメ 3



柴田さんも元気になりました

グランパスクラブ恒例の年末忘年会。昨年に引き続き「魚々美」さんでの盛り上がった忘年会となりました。久々に帰国中の吉田一誠兄も主席され楽しい一時となりました。メンバー一同で後期の活動に向け祝杯を揚げました。



吉田君も日本に帰ってきました



坂口君のブログもメジャーになってきました



松原一家も参加しました



寺田屋前で参加者と記念撮影

当日は、天気にも恵まれ午前8時前に名古屋駅で荒川さんと待ち合わせし、9時には集合場所の京都JR山科駅に到着です。案内役は歴史に詳しい東稜クラブの奥村メン、龍馬の資料をいただき、暖かな京都の龍馬ゆかりの場所（伏見あたり）を魚三樓・東本願寺伏見別院・松林院・有名な寺田屋（思ったより小さい）・大黒寺（寺田屋で亡くなったひとのお墓があります）を和気あいあいでのんびりと散策しました。京都伏見地区は清酒メーカーが沢山ありちょうど新酒の時季であちこち催しがあり賑わっていました。



熱心な解説と資料で引き寄せられました

## 京都東稜クラブ交流会 in 伏見

日時：2010年12月5日（日）  
場所：京都伏見一帯  
出席者：坂倉+メ+コメ、荒川+メ

### 東稜クラブ『EMCふれあい例会』に参加！

坂倉 洋

12月5日、京都東稜クラブの『EMCふれあい例会』に、荒川メン・メネット・私・私のメネット・コメットの5名で参加しました。例会の目的はもちろん東稜クラブの会員増強で、内容は初冬の京都の「龍馬とゆく伏見幕末史跡めぐり」です。

お昼過ぎ伏見の酒蔵を改装した焼き鳥屋さん（鳥せい本店）で昼食です。ここのお店は、ビックリするほど大きなお店の規模で、午後1時過ぎなのに行列ができるほどお客さんでいっぱいでした。

とてもゆったりと一日を過ごすことが出来、東稜クラブの皆さんに感謝です。次回は名古屋での再会を約束し名古屋に帰って来ました。

荒川恭次

大阪在住時には、JR東海道線北側の京都にはよく行きましたが、ここ伏見近辺は初めてでした。東稜クラブメンバーは気さくな方が多く、初対面にもかかわらず以前より知っているかのように気楽な交流が楽しめたのが印象的でした。グランパスの気風に通じるものがあることを報告します。当日は天

気もよく、ガイド役のメンバーの説明にもよく理解できましたので、京都再発見で収穫がありました。界隈の酒蔵では利き酒で賑わっていましたので、グランパスの酒豪達があればきっと楽しめたかと思われました。土産話だけですみません。



伏見は違った京都の魅力があります



この寺田屋のこの部屋で龍馬は・・・

## クリスマスキャロル in ライツ° ロムナード° 2010

日 時：2010年12月23日（祝木）  
 場 所：JRタワーズガーデン  
 出席者：服部、早川、坂野、坂倉、奈良  
 ゲスト：荒川メ、服部メ、松原+メ、坂倉コメ



坂倉 洋

今回で8回目となるクリスマスキャロルです。今回の実行委員長を仰せつかり、10月より実行委員

会等準備が始まりました。

例年どおり11月最終週の火曜日から、毎週栄の中央教会で橋爪圭子先生（名古屋二期会会員）にご指導を受けました。

今年の参加者は約120余名で、昨年と比べると少し少なくなりました（委員長のできが悪かった？）。曲目は、「もろびとこぞりて（112番）」・「きよしこの夜（109番）」・「きよきしらべそらにきこえ（117番）」・「サンタが街にやってくる」・「さやかに星はきらめき」の5曲で、昨年と同じ曲が4曲・1曲が新しい曲となりました。

12月23日の当日、集合場所の駅西の名鉄ニューグランドホテルでサンタに着替え、駅東側にある会場のJR名古屋駅タワーズガーデンまでJR名古屋駅構内を120名のサンタの行進です。道行く人が驚いたり、写メ撮ったりで一人ではとても行進できません。

会場のタワーズガーデンは在名ワイズの協力ですっかりステージが整い、キャロルの始まりです。寒い中、観客もけっこうたくさん聞いてくださり、電子オルガン奏者の安井正規氏の伴奏・橋爪圭子氏指揮のもと予定の5曲・観客の方々と3曲を歌うステージを6時～と7時～の2ステージを気持ちよく歌いあげ無事終了です。

皆さんありがとうございました。

PS：キャロルの記事が24日毎日新聞の朝刊第一面に掲載されました。



明朝の新聞記事

## そ の 他

### 1. 今月の誕生日

**happy birthday**

徳田 望 ( 2日)

阿部ゆか子 ( 30日)

**congratulation!**

### 2. 西日本区強調月間

1月強調月間 IBC・DBC

BC締結で新たな風を！ 多くのワイズメンとのふれあいで違った自分の発見を！

平野実郎 交流事業主任

### 3. 例会等出席状況

No.	氏 名	12 / 4 第一例会	12 / 28 第二例会	12 / 5 交流会	12 / 23 タワーズライツ
1	阿部 一雄				
2	荒川 恭次	○	○	○	
3	石原 邦利				
4	坂倉 洋	○	○	○	○
5	坂口 功祐	○	○		
6	佐藤 壽晃	○	○		
7	信田伊知郎				
8	下村 明子	○			
9	高田 士嗣	○	○		
10	徳田 望				○
11	奈良 昭彦	○			○
12	服部 庄三	○	○		○
13	早川 政人	○	○		○
14	坂野 清治	○	○		○
15	三井 秀和		○		
16	吉田 一誠	M	○		
	計	11	10	2	6

